NEWS

桑折町・県北地方防災訓練

8年に一度開催される県北地方振興局と共催の「桑折町・県北地方防災訓練」が10月4日、醸芳小学校校庭および地域交流センターで行われ、約500人が参加しました。

今年度は、地震及び火災の発生を想定し、避難訓練および避難所開設訓練、高所炊き出し訓練、救援物資受領訓練などを実施。住民らが主体となり、迅速な避難所開設の流れや、要支援者への対応などの確認をしました。また、防災トライアングル協定を締結している只見町からの救援物資受領訓練を行い、協力体制の確認を図りました。さらに、災害時に役立つ情報や体験を提供するため、防災ブースの出展、気象台による防災講話も行い、防災意識の啓もうを図りました。

いつ起こるかわからない自然災害を防ぐことはできませんが、被害を予防・軽減するために、日ごろから防災力を高めることはできます。町は、常に防災体制の整備や充実を図っていますが、災害発生時にいち早く被害に対応できるのは、個人や地域の力です。最悪の事態を想定し、平時から一人一人が防災について考え行動することが、自分や家族の命、地域の命を守ることにつながります。



1_陸上自衛隊福島駐屯地なども参加し、被害状況情報収集訓練を行いました　2_住民自治協議会と赤十字奉仕団の皆さんによる炊き出し訓練　3_町消防団による要支援者への対応訓練　4_防災アプリの活用方法などを説明　5_只見町からアルファ米の救援物資が届きました　6_気象台職員による防災講話　7_学校の屋上に取り残された人を救助すべく、高所救助救出訓練も実施　8_迅速な消火のための火災防ぎょ訓練

災害に備えて・・・・・・・・・

自宅や職場周辺の災害発生リスクを把握していますか。町ホームページ掲載のハザードマップ(下記二次元コード)から、災害発生の危険性が高い場所を事前に確認しましょう。

確認エリア

- ☑ 土砂災害(特別)警戒区域
- ☑ 浸水想定区域
- ☑ 家屋倒壊など氾濫想定区域

▼こちらもチェック▼

福島県防災アプリ

防災情報や災害情報など、いざという時に迅速で適切な避難行動がとれるよう、必要な情報や機能が一つに集約された防災アプリ。いつ起こるかわからない災害に日ごろから備えましょう。